

平成25年度「オホーツクの流氷と自然を守る寄附金」の使途について

平成25年度 寄附金合計（平成26年1月22日現在）

34,028千円

寄附者 3,073件

皆様からいただいた寄附金は、一旦「オホーツクの流氷と自然を守る基金」に積み立て、皆様からご指定いただいた目的に合った形で下記の事業に使わせていただきましたのでお知らせいたします。

※「オホーツクの流氷と自然を守る寄附金」は、寄附をいただいた翌年度の事業に使わせていただきます。（平成25年度にいただいた寄附金は、平成26年度の事業に使わせていただきました。）

平成26年度 オホーツクの流氷と自然を守る基金充当事業の内訳

1. アザラシの保護活動などオホーツク海の海洋環境に関する事業（延1,747名）

事業名	事業費	基金充当額	主な内容
とっかりセンター指定管理経費 「オホーツクとっかりセンター」では、傷ついたアザラシや親からはぐれた幼獣を保護・治療し、野生復帰させる活動を行っております。この施設と保護活動を運営する経費に充当させていただきました。	16,060千円	13,927,000円	アザラシ保護活動では、アザラシ新生児を保護しました。とっかりセンターでは、野生復帰に向けたトレーニングをさらに充実させていくため、飼育環境下でアザラシの生理・生態などの基礎情報を収集し、将来に向けたノウハウを蓄積しております。

2. 地球環境の変化などに対応する環境保全啓発活動に関する事業（延1,004名）

事業名	事業費	基金充当額	主な内容
北方圏国際シンポジウム開催事業 紋別市が昭和61年より毎年開催している「北方圏国際シンポジウム」は、『オホーツク海と流氷』をテーマに国内外の研究者による氷海・海洋研究の発信や情報交換の場として定着しています。この開催経費に充当させていただきました。	4,992千円	3,991,860円	H27. 2. 15～2. 19開催。 研究者139名（内、海外研究者5名）の方に参加していただきました。 ・学術シンポジウム：基調講演、分科会、特別セッション、ワークショップなど 優れた発表を行った若手研究者を称える「青田昌秋賞」の受賞を目指し、活発な研究発表が行われました。 ・市民講座：「氷海の民シンポジウム」「オホーツク地域の暴風雪を考える」「森から海の連環を考えるシンポジウム」「オホーツク～ふるさとの海」 ・「教育シンポジウム～中学生の部～」中学生による総合学習報告 ・「子どもと親の流氷シンポジウム『南極教室in紋別』」南極昭和基地と紋別市民会館をテレビ中継で結び、南極の雄大な自然と魅力について学習しました。

平成25年度「オホーツクの流氷と自然を守る寄附金」の用途について

3. 森林の適正な育成管理に関する事業（延1,043名）

事業名	事業費	基金充当額	主な内容
オホーツク魚の市民植樹祭事業 美しい森は、めぐりめぐって人の住む「里」やとっかりの棲む「海」すべてを豊かにします。植樹祭は、市民参加による植樹を通じて「森里海の連関」を感じてもらい、森林が提供する公益的機能を認識していただくことを目的としています。この開催経費（植樹の苗木、地拵え等）に充当させていただきました。	600千円	600,000円	H26.5.18開催。 19回目の開催となった平成26年度は、290名の方に参加していただき、市有林大山団地に307本を植樹しました。植樹面積は0.25haとなります。
緑の循環森林認証推進事業 紋別市は、適正な管理が行われていることで認証される「森林認証制度」の普及を進めています。認証された市有林のPRや、民有林の森林認証取得活動事業に充当させていただきました。	4,290千円	4,289,420円	<ul style="list-style-type: none"> ・紋別市全森林面積65,688haのうち認証森林面積は56,581ha、認証率は86%となりました。 ・一般森林所有者の森林認証取得を推進しました。 ・認証材活用住宅を建築し、広く認証材をPRしました。

4. 湖沼、河川の適正な管理に関する事業（延739名）

事業名	事業費	基金充当額	主な内容
公害対策事務経費 紋別市は、オホーツク海に注ぐ渚滑川や、海に隣接するコムケ湖といった水資源が豊富です。大切な水資源を守るための水質検査分析経費に充当させていただきました。	2,996千円	2,995,874円	市内6河川（7地点）で年に2～4回、2湖沼（3地点）で年3回の水質検査分析を行いました。いずれも水質に問題はありませんでした。

5. その他、市長が必要と認める事業（延565名）

事業名	事業費	基金充当額	主な内容
休日夜間急病センター運営管理事業 紋別市が抱える喫緊の課題は、逼迫する地域医療体制の確保です。休日夜間急病センターの運営経費に充当させていただきました。	159,250千円	5,970,000円	医師、看護師の確保、医療機材の充実を図り、通年（365日）診療することができました。

お一人で複数の使いみち指定がありますので、寄附者数と各事業への寄附者は一致しません。

なお、前年度からの繰越や、予算化の時期の関係から、平成25年度の寄附金総額とは一致しません。